

カモシカ通信



天気予報によりますと、今年の夏（6～8月）も全国的に暖かい空気に覆われやすく、気温は平年並みか高いでしょうとのこと。いつもの夏と違うのは、ウイルス対策としてマスクを装着するので、暑くて息苦しいことですね。販売がはじまった冷感のマスクを試してみたいです。



マリーゴールド

天龍小学校 砂防・地すべり現場見学会開催

6月22日(月)に、天龍小学校5, 6年生を対象にした砂防・地すべり現場見学会が、天竜川上流河川事務所主催のもと、ツベタ沢砂防堰堤工事現場にて行われました。

砂防学習



天龍小学校にて土砂災害からの身の守り方や、過去の災害について座学を受け、砂防の大切さを学びました。

現場見学



雨天のため、測量体験は中止となりましたが、大きな堰堤を見てびっくりしていました。

ドローン操作体験



ドローン操作体験では、体育館の中で壁や天井に注意しながらの飛行操作でしたが、児童の皆さんは興味津々の様子でした。

6月の『土砂災害防止月間』にあわせて、現場見学会を行いました。当日は、あいにくの雨空でしたが、無事学習会および見学会を開催することができました。

天龍小学校の児童の皆さんも、地元で発生した過去の土砂災害を知り、土砂災害からの身の守り方や防災知識を学ぼうと真剣に学習会や見学会等に参加して、土砂災害の恐ろしさや、砂防事業への理解を深めて頂けたと思います。



令和元年度 天竜川水系ツベタ沢砂防堰堤工事



令和2年2月撮影



令和2年6月撮影

◆工事現場より◆

現在、右岸側副堰堤工の掘削および法面工の施工をしています。

床付け完了後、副堰堤工・側壁工・水叩工のコンクリート打設を進めていきます。大型車両の通行が増加します。一般車両を優先とし、安全運転に心がけ運行します。

地元の皆様には、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

木下建設株式会社

遠山川砂防出張所の一節

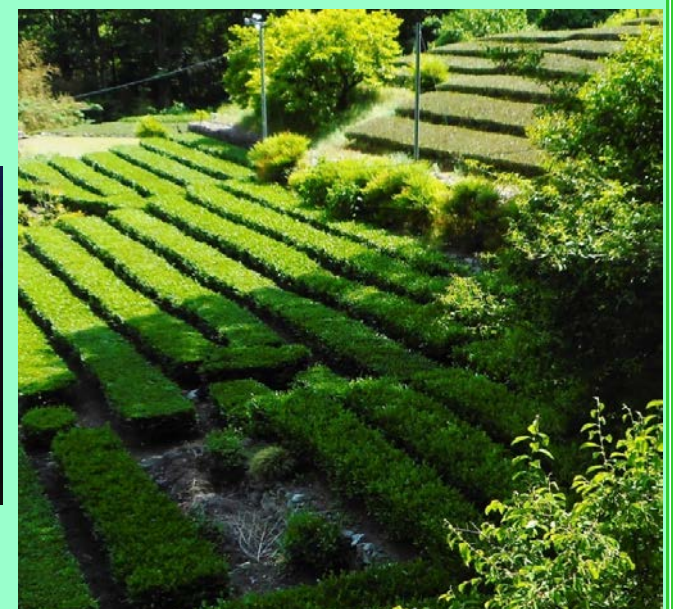
「新茶」を飲みました。

家族が「新茶」を飲みたいというので買い求めました。近頃はティーバックや粉末スティック、ペットボトルのお茶が普及しているので、茶葉に湯を注いで茶を点てるのは久しぶりだなあと思いつつ、新茶を急須に入れました。

茶葉の風味、湯を注いだときの香り、茶を口に含んだときの甘み、飲んだ後のまったり感は、言葉では言い表せない至福のものです。やはり直出しのお茶はうまいです。

遠山川砂防出張所がある飯田市南信濃地区や、上村地区、下伊那郡天龍村など、長野県内では比較的温暖なこの地域は、もともと亜熱帯地方原産のお茶が栽培されています。山の斜面を切り開いて美しい茶畑が整備されていて、緑の茶葉が太陽の光にぴかぴか輝いている光景を眺めると、日頃の雑踏を忘れることができとても癒やされます。急な斜面で作業をされる生産者の方々のご努力に敬意を払いつつ飲み干しました。

遠山川砂防出張所 今村 俊裕



茶畑 飯田市南信濃南和田